

キンボールを体験して 兵庫県立神戸鈴蘭台高等学校

(男子生徒)

週2回、計8回授業でキンボールを体験しました。

見たことのない初めての競技に触れることができ良い体験になりました。普段は比較的ボールが小さく、両手で十分持つことができる競技をしているので、キンボールのような大きなボールで、人と競い合うことはすごく難しく感じました。そして、体全身を使う競技であったので、十分に体を動かして良い運動となりました。初めは守りの場面が多く、自ら攻めに転じることができませんでしたが、回数を重ねる毎に、頭を使い作戦を立て、攻撃することができるようになり、より一層楽しむことができました。

(男子生徒)

キンボールという名称は聞いたことがありましたが、どのようなスポーツかというところまでわかっていませんでした。最初の授業では、ボールの打ち方やとり方がわからず、唯々走り回って疲れるだけでした。そこでキンボールを自分で調べてみました。すると授業で行っていたものとはかけ離れたものでした。その後の授業では攻撃する時にどこに打つか、どのような高さで打つか、またどのような強さで打つかなど意識してプレーしました。守備の際にはボールを打つ側が攻撃しにくいポジションを考え、すばやく位置するようにしました。キンボールは、体力はもちろんのこと、頭も使うスポーツであることを認識することができました。

(男子生徒)

今までキンボールを見たことも行ったこともなかったので、初めはただボールを飛ばして取りに行くスポーツで、あまり戦略とかを立てたりしない単純で簡単なスポーツを思っていました。でも実際に体験してみると、ボールの飛ばし方、方向、タイミングなどを考えなくてはならないし、得点によってコールするチームを考えたりと、その場で寸時に戦略を考え、実行していかないといけないし、攻守の入れ替えもあり、すごく集中しなければいけないスポーツだと感じました。またキンボールはチームワークもすごく大切です。みんなが慣れ始めてチームで動けるようになってくるとゲームのレベルが上がって、楽しさも上がってきました。今回キンボールを体験できてとてもよかったです。機会があればまた楽しみたいです。

(男子生徒)

キンボールは以前に一度体験したことがあったのですが、今回の体験を通じて、キンボールは奥が深いスポーツだとおもいました。守備ではチーム内でしっかりポジショニングしていないとボールを落としてしまうし、攻撃では相手の意表を突かないと得点することができません。コート全体を見て、冷静な判断が大切と思い、意識して頑張りました。またチーム内でも声を掛け合って空いているところを埋めたり、ボールを落とさないようにプレーすることで絆も深まりました。このようにキンボールは頭を使って、自分の役割を把握したり、仲間で協力して得点していくスポーツなので、とても楽しかったです。また機会があればもう一度やってみたいです。

(女子生徒)

最初はキンボールをすると聞いたとき、見たことも聞いたこともないスポーツで、名前から予想もつけることができませんでした。とても大きなボールが転がっていて、「大玉転がしてみたいだな」と思ったのを覚えています。グループに分かれて円になってパスをした時は扱ったことのないボールだったので、20回パスするだけでも難しかったです。実際に試合が始まると単純なスポーツだと思っていたけど、たくさんの戦略を練ることができて面白かったです。ボールをキャッチしてからサーブをするまでの時間が短いほど、相手は追いつかなくて失敗するけど、ちゃんとコールをしてからじゃないと反則だし、3人がボールを触っていないといけないのは、よくルールが考えられているなと思いました。途中の休憩の時間にチームのみんなで戦略を立てて、成功して点が取れた時は嬉しかったし、楽しかったです。

(女子生徒)

最初は初めてキンボールを見たとき、小学生の時の大玉を思い出して懐かしくなりました。ルールを説明されて、自分たちでルール解説を読んだ時、全然理解ができなかったし、細かいルールだなと思いました。実際に何回も試合をやっているとルールがだんだんわかってきたし、このスポーツには細かいルールが必要だなと思いました。初めはルールを理解することと、楽しむことを重視してやっていましたが、試合をするなら絶対に勝ちたいと思い、作戦を考えました。ボールを持ってすぐにサーブした方が、相手チームが全然散らばっていないから得点しやすいことに気づき、サーブする順番を決める作戦を立てました。そうすることで誰がサーブするかで迷うことなくすばやくサーブができるので、すごくいい作戦だったと思います。みんなで全力で楽しんですごく良かったし、たくさん協力してできたので楽しかったです。

(女子生徒)

最初はルールも分からなくて苦戦することが多くありましたが、回数を重ねるたびに、みんなが上達している事がわかる程でした。サーブをするタイミングがどんどん早くなり、ゲームが面白くなりました。どこに落とせば得点につながるのかなどを考えることができ、頭脳戦になっていきました。このゲームはスポーツが苦手な人でも、どの年齢の人でも、男女関係なく楽しめるスポーツだと思いました。自分が親しい間柄でなくてもゲームを通して仲良くなることができたと思います。チーム全員が協力しないとできないスポーツなので、一体感にもつながったと思います。初めてしたスポーツだったけど、とても楽しくて、またやってみたいと思いました。



